



②将来的な国民健康保険の財源確保から、今回やむを得ず税率の引上げをさせていただいた。一部の町村では、一般財源から繰入れするなどの方法をとっている自治体もあるようだが、国民健康保険は本来、国からの医療交付金と国保税でまかなうことになっており、できるだけその規定を遵守して、今後も一般財源には頼らない方法で財源の確保を行って行きたい。

福祉問題

問 ①身体障害者の方などへの福祉制度のPRは、もれなく行われているか。②高額療養費貸付金制度の利用状況はどれほどか。また、貸付対象者の認定は適正か。③高齢者の雇用促進の観点から、駅前駐輪・駐車場の管理業務を社会福祉協議会へ移

問 ①役場で発行する各種証明書の、時間外交付を行うことはできないか。また、長期にわたり町を離れている方のため、

行政サービス

答 ①当町の身体障害者の数は、1級から6級まで全体で376名おり、制度説明については、手帳交付の際に細かく行っている。このほか、制度改正などがある場合には、パンフレットの送付や広報紙への掲載などによつて、福祉制度のPRに努めている。また、手当等の支給については、必ず個人宛てに通知して、もの無いよう細心の注意を払つてある。②高額療養費の貸付金は、町条例に基づいて、療養費の支払が困難な低所得世帯を対象に、30万円を限度として貸付けしており、平成5年度から現在までにこの制度を利用した件数は8件である。なお、対象者の認定については、税金の申告書などを参考に厳正に行つてある。③駅前駐輪・駐車場は、平成6年度から東町区に管理をお願いして運営されている。高齢者の雇用促進も大変重要だが、現体制で軌道に乗り、円滑な運用がなされている管理状況を考えると、しばらくの間はこのまま行つてしまいたい。

答 ①役場で発行する各種証明書の、時間外交付を行うことはできないか。また、長期にわたり町を離れている方のため、

管し、働く場がなく困つてゐる方へ斡旋するようできないか。交付ができるような対応は取れないか。

答 住民サービスの一環として、平成五年4月から電話予約による住民票の休日交付を行つてある。当時も広報紙等を通じて町民への周知は行つたが、利用件数は現在まで7件と非常に少ないので、今後は更に周知のためのPRを行い、広く町民から利用してもらうようにして行きたい。なお、コンビニエンスストアなどの交付については、他の自治体の状況や、今後の休日交付の利用状況などみて検討したい。

問 役場脇の上町踏切は幅が狭く歩行者の危険性が高い。以前から拡幅等の必要性を提言してきたが整備計画はあるのか。

答 この道路は交通量も多く通学路でもあるので、JR側と協議を重ねてきたが拡幅する場合、他の踏切との統廃合が条件であったため問題点が多く困難を極めていた。



問 ①大総新道から本町地先の国道126号線に至る道路計画の進捗状況について伺いたい。
②さらにその先の延伸計画はあ

答 ①この道路は交通量も多く通学路でもあり、サビア店を利用する車も多いので、現地調査を行ひ検討する。
※以上一般質問の概要を掲載しました。

るのか。③サビア脇の道路は、最近交通量が増え拡幅等の整備が必要と考えるが。

答 ①この道路は、横芝・下総線のバイパスとして千葉県が事業主体となつて進めているもので、昨年から一部の地域で用地交渉に入らせていただいている。地権者の皆様には大変ご迷惑をお掛けすることになるが、町の将来を大きく左右する道路でもあるので、御理解を求めながら今後も早期完成に町も協力していきたい。②将来的には、延伸の方向で県に要望していく。③通学路でもあり、サビア店を利用する車も多いので、現地調査を行ひ検討する。

問 ①大総新道から本町地先の国道126号線に至る道路計画の進捗状況について伺いたい。
②さらにその先の延伸計画はあ

